

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岐阜清流中学校		
実 施 期 間	平成25年11月9日(土)		
実 施 概 要	・家族参観 ・給食委員会発表+講演会(ニシヤンタさんのお話を聞く) ・弁当の日で生徒の手作り弁当を視察		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	200人	計 200人
	地域関係者	0人	
実 施 状 況	・4時間目に家族授業参観を実施した。 ・午後、体育館で全校生徒+保護者を対象に、給食委員会の発表とニシヤンタさんを招いての講演会を開催した。 ・給食委員会の発表では、委員会の活動紹介、数名が自分の弁当づくりについての発表を行った。よく工夫された発表だった。 ・スリランカから出てきたニシヤンタさんは異文化体験について話された。また、近未来の国際社会についても落語の形で面白く示していただいた。 ・終了後の帰りの会に、各学級で感想を書いた。 ・この「弁当の日」に向けて、数週間前から、昼の放送で栄養教諭が簡単にできるおかずなどの調理法を紹介してきた。 ・この日は生徒が自分で弁当を作ってきて、広報委員会の保護者が教室をまわって生徒の手作り弁当を見て写真で記録し、後日の広報に載せる。		
成 果 及 び 課 題	・弁当の日はPTAが中心となって進めており、今年の給食委員会の取り組みもあって、昨年度以上に意識が高まったという印象。また来年度も続けていきたいという意向である。 ・ニシヤンタさんの講演は、少し難しいところもあったが、ユーモアたっぷりの楽しいものであった。外国人から見た日本という視点から、自分たちの日常生活についてふり返って考えることができた。		